

2024年4月採用高エネルギー加速器研究機構研究系技術職員 仕事体験募集要項

高エネルギー加速器研究機構では、研究系技術職員の仕事を体験し、理解していただくために仕事体験を実施いたします。

1. 実施コースと受け入れ人数

Web 仕事体験コース：2022年8月29日（月）～8月31日（水）

KEK キャンパスオンサイト体験コース：2022年9月5日（月）～9月8日（木）

募集人数は、合わせて10～20名程です。

2. 参加対象者

研究系技術職員を志望する大学生・大学院生、高等専門学校生（本科4年生以上、専攻科を含む）。既卒者も参加可能です。

3. プログラム日程概要（詳細は変更になる場合があります）

オリエンテーション

8月29日（月）10:00～12:00

- 原則、参加者全員参加いただきます
- 本機構の紹介、技術職員の仕事紹介、先輩技術職員の経験談などを予定
- オリエンテーションは zoom ミーティングを使用します

Web 仕事体験コース

8月29日（月）午後～8月31日（水）

- Web 仕事体験コースは zoom ミーティングを使用します
- 希望の体験実習を選択してください

KEK キャンパスオンサイト体験コース

9月5日（月）～9月8日（木）

- KEK つくばキャンパス体験と KEK 東海キャンパス体験を現地で行います
- 宿泊が必要な場合は各キャンパスのドミトリを無料で使用できます
- 希望の体験実習を選択してください

いずれのコースでも研究系技術職員の仕事体験として、各部署における仕事紹介の後、実際に仕事で行われている装置の設計や解析などを体験していただきます。

本機構には素粒子原子核研究所、物質構造科学研究所、加速器研究施設、共通基盤研究施設があり、それぞれ個別に体験実習を行います。

4. 職場体験実習（詳細は変更になる場合があります）

体験コースは、以下のように予定しています。

4.1. Web 仕事体験コース

素粒子原子核研究所

- 世界はいつも揺れている ～ みんなで振動測定体験 ～
- 陽子ビームを曲げる集める電磁石
- 素粒子実験につかう超伝導体の冷却

物質構造科学研究所

- 物質をすり抜ける中性子を検出する技術
- フォトンファクトリーとビームライン

加速器研究施設

- 光源加速器の加速システムの仕事紹介とディスカッション
- 加速器を支える 3GHz 電波の技術・安全管理システム・アーカイバシステム～運用 40 年の電子・陽電子線形加速器をフル稼働～
- 世界最高クラスの J-PARC ビームを見るために～大強度陽子ビームの診断技術～
- 世界最高強度の加速器用イオン源を組み立てる

共通基盤研究施設

- 超伝導を支える基盤技術ヘリウムを液化する
- 加速器で生じる放射性核種の同定と定量体験～加速器の運転によって生成された放射能の測定について～

4.2. KEK キャンパスオンサイト体験コース ※[]内は体験実施予定のキャンパスです。

素粒子原子核研究所

- 世界はいつも揺れている ～ みんなで振動測定体験 ～ [つくば]
- 素粒子実験につかう超伝導体の冷却 [つくば]

物質構造科学研究所

- フォトンファクトリーとビームライン [つくば]
- 加速器で用いる論理回路の構築の体験 ～ リレー回路と PLC～[東海]

加速器研究施設

- 世界最大級の電子・陽電子線形加速器の技術を知る・見る・学ぶ～ 複雑なビームラインと機器の構成 ～[つくば]
- 高周波加速技術 ～加速器の心臓部ともいえる原理と基礎を体験しよう～ [つくば]
- 粒子加速装置とは？ ～その特性をマイクロ波で解き明かす～[つくば]
- 大型加速器の制御技術 ～J-PARC メインリングの頭脳/神経である制御システムの世界を体験～[東海]
- 大強度陽子ビームの診断技術 ～世界最高クラスの大強度を誇る J-PARC のビームを体験～[東海]

共通基盤研究施設

- KEK の実験を支える情報処理体験 ～VirtualBox を用いた Linux OS と Web サーバの構築～[つくば]
- 世界最先端の実験を支える加工技術体験 ～加速器部品（真空フランジ）の気密溶接～[つくば]
- KEK の実験を支える放射線計測体験 ～放射線集中監視装置で使用する放射線モニターの実験～[つくば]

申込み締め切り後に、受入の可否をご連絡します。その際、参加者には参加方法、各職場体験実習の詳細等を記載した仕事体験のしおりと参加希望調査票を送付します。しおりに従って、体験実習の参加希望調査票をご提出ください。

5. 受け入れ条件について

<Web 仕事体験コース>

- zoom ミーティングを使用したオンライン形式で実施します。接続に必要な情報は、参加可否のご連絡の際に、お知らせします。
- 接続に必要な端末、ネットワーク環境の用意および通信費は、参加者負担とします。
- 説明や課題で資料を表示することがあるため、使用する端末は PC 等大きめのモニターを備えたものを推奨します。

<KEK キャンパスオンサイト体験コース>

- 本機構までの交通費は支給しません。
- 体験期間中の宿泊は本機構内の共同利用研究者宿泊施設（ドミトリー）が利用できます。宿泊料は無料です。宿泊施設を利用せず、自宅などから通っていただくこともできます。
- 体験期間中の食事は、キャンパス内の食堂などを利用します。食事代は各自で負担してください。
- 施設見学等のために放射線管理区域内に入る場合があります。
- 参加者が本機構の施設・設備を滅失又は毀損したときは、原則として、その故意又は過失の程度に関わらず、参加者及び大学等が損害を賠償する責を負うものとします。
- 体験期間中に被った、本機構の責に帰すべき理由以外の事由による事故、または災害については、本機構は一切の責を負いません。
- 上記に対応出来るように、傷害保険及び個人賠償責任保険に未加入の方は加入してください。

6. 募集期間と応募先について

- 7月15日（金）17時までに「技術職員仕事体験・応募用紙」を下記までお送りください。
- 応募書類により選考します。受入の可否は、7月19日（火）までにお知らせします。応募者多数の場合は、7月15日以前に申し込みを締め切る場合がありますので、早めにお申し込み下さい。

6.1. 応募用紙の提出先

次のメールアドレスに応募用紙を添付してお送りください。

総務部人事労務課人事第二係

jinji2@ml.post.kek.jp

※メール受信後、2日以内(土日祝日除く)に受信した旨、メールします。

※確認のメールがない場合には不着の可能性もありますのでご連絡ください。

6.2. お問い合わせ先

- ・ 総務部人事労務課人事第二係

e-mail : jinji2@ml.post.kek.jp 電話 : 029-864-5117

- ・ インターンシップ実行委員会委員長 荒木 栄

e-mail : sakae.araki@kek.jp

7. その他

過去に実施したインターンシップのプログラムを以下で公開しています。

<https://www2.kek.jp/engineer/jobs/#internship>

本機構研究系技術職員の職務内容などについては、以下を参考にしてください。

<https://www2.kek.jp/engineer/jobs/>